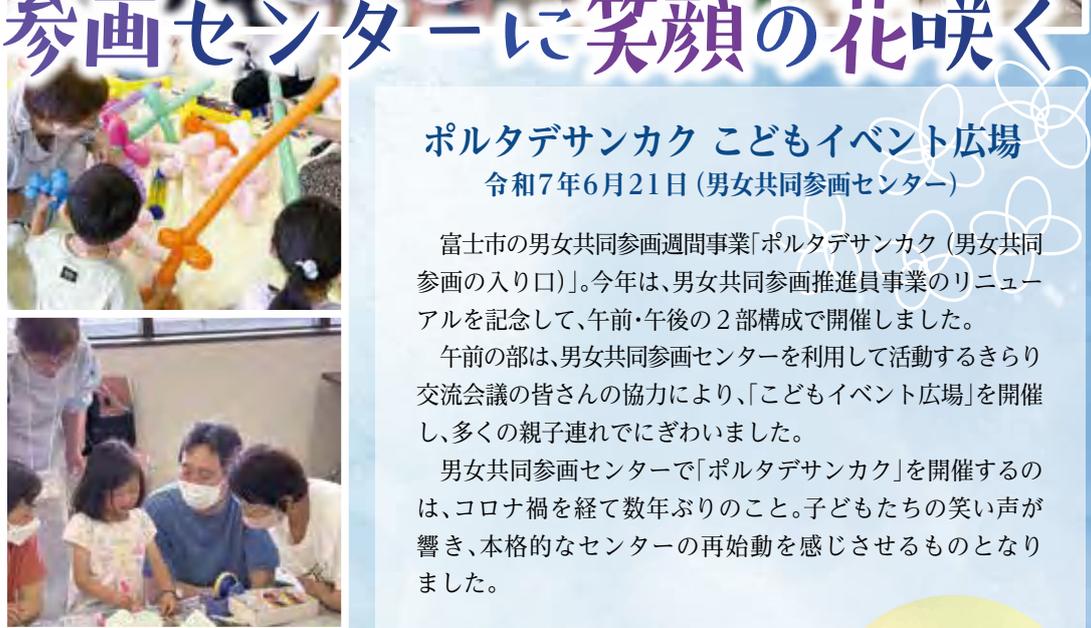


# まらり



## 男女共同参画センターに笑顔の花咲く

### ポルタデサンカク こどもイベント広場 令和7年6月21日(男女共同参画センター)

富士市の男女共同参画週間事業「ポルタデサンカク(男女共同参画の入り口)」。今年は、男女共同参画推進員事業のリニューアルを記念して、午前・午後の2部構成で開催しました。

午前の部は、男女共同参画センターを利用して活動するきらり交流会議の皆さんの協力により、「こどもイベント広場」を開催し、多くの親子連れでにぎわいました。

男女共同参画センターで「ポルタデサンカク」を開催するのは、コロナ禍を経て数年ぶりのこと。子どもたちの笑い声が響き、本格的なセンターの再始動を感じさせるものとなりました。

男女共同参画センター  
(フィランセ西館3階)を  
ご利用ください。  
(詳細は裏表紙)

もくじ

- 特集:新・男女共同参画推進員制度が始まりました! ..... 2 ~ 5
- 男女共同参画の意識と実態は? ~市民・中学生調査から見えてきたこと~ ..... 6
- 【トピックス】男女共同参画人権講演会/女性に対する暴力をなくす運動  
男女共同参画プラン推進講演会 ..... 7
- 【インフォメーション】男女共同参画センター/男女共同参画宣言都市 ほか ..... 8

## 新・男女共同参画推進員制度が始まりました!

富士市男女共同参画条例に基づき、平成16年度から市内全地区に展開してきた「男女共同参画地区推進員制度」を大幅にリニューアルし、令和7年度から、新しい「男女共同参画推進員制度」がスタートしました。

すべての人が性別にかかわらず個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す上では、「働き方」に関する取組が不可欠であることから、新たに「事業所等推進員」の設置を開始しました。併せて、これまで地区からの推薦により選出されていた「地区推進員」は、公募制による「市民推進員」へと変わり、「職場」と「地域社会」の両面から、より一層効果的な男女共同参画の推進に取り組んでいます。

新制度開始を記念して、事業所等推進員を設置していただいた事業所と市民推進員の代表に、男女共同参画の「現在地」と「未来」についてお聞きしました。

### 事業所等推進員設置事業所

#### 旭化成株式会社 富士支社

支社長 富田 宏朗 さん  
 企画管理部長 河添 慎也 さん  
 企画管理部 山田 洋子 さん (事業所等推進員)

DATA

■所在地:富士市鮫島 ■工場操業日:1958年8月19日  
 ■従業員数:1,803人(2025年4月現在)  
 「マテリアル」「住宅」「ヘルスケア」の3領域で事業を展開。



(左から) 山田さん、富田支社長、河添部長

#### 男女共同参画は「多様な人財活躍」のための手段

これまで、旭化成富士支社様には、市が実施する「男女共同参画の視点からのキャリア教育授業」に、何年も前から女性研究員の方を講師として派遣していただいております。今年度から始まった「富士市男女共同参画推進員(事業所等推進員)」には、制度開始と同時に登録していただきました。市とも連携しながら、男女共同参画、女性活躍推進に取り組むことについて、目指すビジョンや想いをお聞かせください。



富田支社長

富田 当社は多様性が非常に重要であると考え、DE&I<sup>\*</sup>の活動を強く推進しております。会社を支えてくれる従業員を我々は「人財」と呼び、会社が「人財」とともに発展していくことにより、大事なお客様やステークホルダーの皆様も発展し、活躍していただけていると考えています。

DE&Iの中でも、とりわけ女性活躍、男女共同参画を推進しているのは、男性が多数派の組織で、女性に代表されるマイノリティの価値観を尊重する風土を形成することが、男性を含む、様々な価値観を有する人財が活躍する土台作りになると考えているからです。

富士支社は、本格的なコーポレート機能を持ちながら、旭化

成が有する3領域「マテリアル領域」「住宅領域」「ヘルスケア領域」の全てを展開しているユニークな拠点です。従業員1800名ほどが勤務しており、製造、研究、それを支えるスタッフと、職種も非常に多様です。女性社員はまだマイノリティではありますが、その比率は16%と全社の拠点の中では高いほうです。こうした状況から、男女共同参画、女性活躍推進がDE&Iを推進する上で非常に重要なテーマとなるため、積極的に進めております。

#### 男女共同参画推進に向けて、社内の現状についての評価や課題をどのように認識されていますか。

富田 現状ですが、中期経営計画における人財戦略の中で、「多様な人財活躍」を推進するため、「ラインポスト(ラインの長)と高度専門職(プロフェッショナルとして優れた技術を持つ人)における女性比率」をKPIのひとつとしており、現状は全社で4.9%ですが、27年度には8%、30年には10%に引き上げる目標を掲げています。

課題としてはまず、「女性従業員そのものを増やすこと」、二つめは「女性のみならず男性を含めた全従業員が働きやすい環境を整えていくこと」、三つめは、「昇進に対する支援や教育を充実させていくこと」、これも大事なポイントになります。四つめは、いま申し上げたことについて、「従業員の理解と意識を高めること」が課題であると認識しております。

<sup>\*</sup>DE&I Diversity(多様性)、Equity(公平性)、Inclusion(包摂性)の頭文字を取った概念。従来のD&Iに「Equity(公平性)」の視点が加わり、多様な人材が働く組織が成果を出し続けるためには、すべての人に同じもの(平等)を提供するだけでなく、個々の状況に合わせた適切な支援を行い、誰もが同じように活躍できる機会を提供することの重要性が強調されています。

## 目指すのは「男女とも育休100%」の体制づくり

男女共同参画や女性活躍の推進について、具体的にどのような取組を進めているか教えてください。

主な取組として、一つめは、女性従業員を増やすため、「女性採用の推進」をしています。一例になりますが、従来男性の採用しかなかった工場のオペレータ職にも、新卒の女性の採用を開始しています。

二つめは、「育児休職取得率の向上」です。当社の育児休職取得率は24年度実績として、女性が98%、男性が93%となっております。

非常に高い取得率で驚きました。

富田 全企業を対象とした「令和5年度雇用均等基本調査」によると、日本の男性の育休取得率は30.1%とされていますので、比較すると高いといえると思います。ただし、我々が今進めているのは、男女ともに100%の取得率を目指す体制づくりです。もうひとつの指標として、育休の取得日数があります。特に男性育休について、実績は平均40.8日で、日数は伸びてきているものの、取得したい日数や時期について人によりばらつきがあります。会社としては、1か月以上の取得を推奨しておりますので、その実現可能性についてさらなる検討を進めております。

三つめは、「DE&Iの意識の向上と課題の共有の場の提供」です。富士支社としては、女性社員同士の交流の場や、男性育児者の交流会も開催しております。

こうした取組の一環として、3月には、市が男女共同参画審議会会長や研修会講師としてお世話になっている、静岡県立大学教授の犬塚協太先生をお招きして、社内で講演会を開催していただく運びとなりました。

富田 市との連携による講演会では、社員、特に管理職にとって、単なる知識の習得だけではなく、自らの重要課題として男女共同参画、女性活躍を熟考し、意識を向上する機会につながっていきたいと考えています。

## 推進員制度はDE&I推進の「渡りに舟」

市との連携による講演会は、まさに推進員設置が契機となって形になったものだと思います。改めて、男女共同参画事業所等推進員設置を決定した経緯や目的を教えてください。

河添 富士支社でもちょうどDE&Iの具体的な活動を始めようと本腰を入れなければと動き始めていたタイミングで、推進員設置のご案内をいただきました。これは、他社や行政の動きをキャッチアップするために「渡りに舟」の施策だと感じ、すぐに応募させていただきました。



河添部長

事業所等推進員の設置によって、どのような効果を感じられているでしょうか。

河添 ご相談できる窓口が明確になったことで情報のやり取りがしやすくなったと感じています。市とのつながりのおかげで、3月の講演会では、県立大学教授で、家族社会学、ジェンダー学を専門とされる犬塚協太先生を講師として呼びすることもでき、感謝しております。

実際に推進員となり、活動される中でどのように感じられているでしょうか。

山田 DE&I推進の業務を担当しておりましたので、推進員のお話は心強く感じております。男女共同参画の推進は、制度だけでなく職場文化に根付かせることが大切だと実感しています。初めての女性社員の交流会では、もっとこうなれば誰もが働きやすい職場が築ける、という視座で多くの前向きなご意見が挙がりました。従業員の皆様の声をお聴きし、ボトムアップされた富士支社として施策に取り組んでまいります。



今泉小学校でドローン操縦の実演をする山田さん

## 男女共同参画の視点からのキャリア教育授業



子どもたちに実験が大好評!

旭化成研究員さんによる神戸小学校での授業

次世代を担う子どもたちが、学校生活や将来の進路・職業選択において、性別にとらわれることなく個性と能力を発揮できるよう、平成23年から市内小中学校において実施しているものです。

令和7年度は、男性の保育士やキャビンアテンダント、女性の消防士や経営者といった、性別に偏りのある職業で活躍される方を講師に迎え、小学校19校、中学校8校の計27校で実施しました。

このうち3校で、旭化成の女性研究員の皆さんと推進員でもある山田さんに講師として御協力いただき、実演を交えながら、理工系分野への女性参画促進の必要性や、地元にも多くの可能性を叶え、活躍できる企業があることなどをお話いただきました。

## 地域全体で「共働き・子育て」を進める「橋渡し役」に

推進員になっていただいたことで、これまで協力いただいた「男女共同参画の視点からのキャリア教育授業」についても、より連携が図られていると感じます。

山田 旭化成では、富士市のキャリア教育授業への協力を通じて、地域と企業が一体となって、未来を育てる取組を進めています。旭化成のことを地元の小学生に知ってもらう貴重な機会ですので、興味を持ってもらえる授業内容を企画しています。すでに女性研究員による、実験を通じた体験型の授業は科学への親しみをお届けし、大変好評を得ておりました。推進員の私も今年より、キャリア教育授業に参画し、もっと旭化成を身近に感じてもらえる、わくわく体験型の授業を企画しています。

今後は、育児中の従業員のために、富士市の託児サービスに関する情報共有の機会を他社の推進員の方と持たせていただきたく思います。

女性社員のひとりとして、また推進員として、目指す職場や地域社会の在り方についてお聞かせください。

山田 性別やライフステージに関係なく、安心して「挑戦できる職場」を目指しています。女性、男性育休取得は、職場のみなさんで相互に思いやり、カバーされているそうです。必要な方が取得できる今、「子育てしながらキャリアアップを目指すこと」はもはや女性だけのテーマではありません。マミートラックにもパピートラックにも陥ることなく、育児を理由にキャリアを諦める必要がない環境が理想です。

私自身も核家族で子育てをしてきましたが、定時に帰ることや急な子どもの体調不良で早退することもあり、職場にも家にも

も罪悪感がありました。

二人の子どもたちがスポーツなどを通して地域の活動に参加することで、パパ友やママ友、地域の方々に親子ともども助けていただきました。フルタイムで働きながら、こうしたつながりに支えられたことは大きな力でした。甘えることは簡単ではありませんが、核家族、育児・介護には「頼る力」が必要だと感じています。そうした経験を活かして、「気持ちの面」でも支え合える文化を育めたらいいな、と思っています。子育て世代はすでに十分に頑張っています。だからこそ、富士市や社会全体で、もっとサポートできる仕組みや文化を一緒に考えていきたいと思っています。

推進員としては、社内の声を行政や地域とつなぐ「橋渡し役」として、富士市との連携をさらに深め、地域全体で「共働き・子育て」、ジェンダー平等を進めていけたらと考えています。

(令和7年11月取材)



女性社員の皆さん(ドローンで撮影)

(左から)牧野さん、萩原さん、山田さん、島田さん、鈴木さん

## 「事業所等推進員」設置事業所・団体 募集中! ~男女共同参画を成長戦略のカギに~

市と一緒に、誰もが希望する働き方を実現できる「未来」をつくりませんか

▶すでに60を超える事業所・団体が設置し、取組を始めています!(令和7年12月現在)

▶設置のメリット

- ☑ セミナー講師やアドバイザーの無料派遣が受けられます!
- ☑ 働き方改革や女性活躍推進などに関する最新情報や他事業所の好事例、セミナー情報など役立つ情報が得られます!
- ☑ 市ウェブサイトへの掲載や市による事例発信などにより、イメージアップが期待できます!

▶設置申込  
▶設置事業所等一覧  
など詳細はこちら



## 推進員設置事業所【限定】セミナー講師・アドバイザー派遣

無料

### 【セミナー講師派遣】

それぞれのニーズをお伺いし、希望に沿った講師を紹介、派遣します。

テーマ例:ワーク・ライフ・バランス、子育て・介護との両立支援、性の多様性に関する理解促進、人材定着など

### 【アドバイザー(社会保険労務士等)派遣】

女性活躍推進法の対応や就業規則の見直しなど、専門家の立場で情報提供やアドバイスを行います。

※当事業は推進員設置事業所のうち、従業員300人以下の事業所等を対象としています。



### 【利用者の声】

育児、介護休業の改正点についてわかりやすく説明をしていただきました!女性中心の職場で、改正に関係する職員がいるためお互いの立場を理解して仕事に従事していきたいです。

多様な人材が活躍できる職場を実現するための第一歩として就業規則の改訂に取り組みました。女性の活躍できる職場を目指すことは、生涯現役社会の実現に通じることが数多くありました。貴重なアドバイスをいただき、ささやかな一歩を踏み出す勇気が湧いてきました。

職人といわれる業種で、知識の無さもあり、職場環境の改善を目指すもひとりでは事が進まず困っていましたが、勉強も兼ねたアドバイスをいただき、会社への提案がよりスムーズに進められそうです。



## 市民推進員

代表 神田 富美子 さん

**PROFILE**  
原田地区町内会長(令和3~6年度)  
男女共同参画原田地区推進員(令和5~6年度)  
男女共同参画地区推進員東部ブロック長(令和6年度)  
男女共同参画推進員(市民推進員)代表(令和7年度~)  
静岡県立吉原高等学校同窓会 嶺朋 相談役  
有限会社ルナール代表取締役

### 市民推進員とは?

市からの委任により、セミナーの企画運営や地区行事での広報活動など男女共同参画の普及啓発に取り組んでいます。公募制で、任期は3年。現在24名で活動しています。

### 町内会長から推進員へ ~経験や人とのつながりが財産に~

神田さんには、地区選出の男女共同参画地区推進員としてご活躍いただいた後、制度変更に伴い、市民推進員に応募いただきました。応募のきっかけをお聞かせください。

地区推進員を2年間務め、昨年度は東部ブロック長を担当しました。推進員制度が変わるとのご案内をいただき、4年間夫婦で協力し合ってきた町内会長に区切りをつけるタイミングだったこともあり、推進員の活動にまだ物足りなさも感じていたので、お世話になった担当職員の方や大好きな富士市のお役に立ちたいという思いで応募しました。

**地域で男女共同参画について、町内会長への女性参画が進みにくいことが課題になっています※。どのような経緯で町内会長になられたのでしょうか。** ※R7町内会長女性比率 4.7%

自営でずっと仕事してきたため、地域のことを何も知らないという反省と、仕事を続けてこられたことは地域社会の皆さんの協力のおかげという感謝の気持ちがあり、ある程度の年齢になったら地域社会にお返しをしたいと思っていました。そんなとき町内会長の依頼があり、最初は「もっと若い方に」とお断りしていましたが、人のためになりたいというエネルギーも、興味や好奇心もあったので、「地域貢献のチャンス」と捉え、お受けすることにしました。高校の生徒会長などを経験しているため、組織のトップになることや女性が町内会長になることにあまり抵抗はありませんでした。

**実際に町内会長を経験されていかがでしたか。**

地域のコミュニティ形成には、地域に根差したお祭りやイベントなど住民参加の交流により、老若男女、子どもたちも一緒に盛り上げていくことが一番大切だと考えています。私自身は、月1回の常会やLINEグループを新たに立ち上げ、コミュニケーションを図り、町内を活性化させてきました。

また、狭あい道路の解消や荒地の対処など、市役所に頻繁に通い、各課の職員と知り合いになり、市の組織やシステムについても知ることができました。自分の町内だけでなく、他町内の会長とも知り合いになれて、地域のこともよくわかりました。大変なことも多かったけれど、町内会長をやらせていただいて本当によかったです。この経験は、推進員を務める上でも活かされていると思っています。経験や人とのつながりは、お金では買えない財産です。自分の経験をもとに、若い方や女性の方にも、町内会長がやりがいあるものであることを、もっと伝えていけたらと思います。

### 自分の名前で活動することが地域や家庭を変える第一歩

地域や家庭での男女共同参画の現状や課題についてどのように感じていますか。

町内会長をしていて、各組の組長としてほとんどが男性の名前で出てくるけれど、実際に常会を開催すると、出席者の半分は女性であることに違和感を覚えました。結婚されている方はほとんどが夫の名前で出てきますが、世帯主の名前を書くよう決まっているわけではないのに、男性の名前を書かなければならないという地域の慣例が若い人たちにまで染みついています。夫婦で話し合っ、実際に主に活動するほうが組長として名前を出せばいい。まずはそこから変えていくのが一番だと思います。



神戸地区文化祭で市民推進員による男女共同参画アンケートを実施

### 推進員の力を結集して、より魅力的な富士市に

私たち一人ひとりがそういった思い込みに気づき、変えていけるよう市としても発信していきたいと思っています。最後に、推進員としてこれから取り組みたいことを教えてください。

新たに事業所等推進員が設置され、推進員制度が変わったのだから、私たち市民推進員と事業所等推進員がコラボレーションする接点を見出していくべきだと思います。交流会や共同のイベントといった具体的な方法について、市と推進員がお互いに知恵と意見を出し合っ考えていきたいです。推進員が共に力を結集することで、より魅力的な富士市をつくることのできる、そんな期待を持って活動していきたいです。(令和7年11月取材)

### 男女共同参画推進員リニューアル記念事業

6月23日からの男女共同参画週間に合わせて、市では、6月21日に、ポルタデサンカク(男女共同参画の入り口)と題して、2部構成で子どもから大人まで楽しめるイベントを開催しました。



佐久間レイさん

第2部の声優の佐久間レイさんによる講演会は、市民推進員の皆さんの協力により運営。アンパンマンのバタコさん役で知られる佐久間さんは、やなせたかさんの言葉も引用しながら、自分らしく生きるためのメッセージを伝え、会場は感動に包まれました。



バタコさん

(第1部「こどもイベント広場」の様子は表紙をごらんください)

富士市に暮らすひと、働くひとが共に手を取り合い、誰もが自分らしい生き方と働き方を実現するために、新しい男女共同参画推進員制度が、行政・市民・企業をつなぐ架け橋となるよう取組を進めていきます。

# 男女共同参画の意識と実態は？ ～市民・中学生調査から見えてきたこと～

市がそれぞれ5年に1度実施する、市民・事業者・中学生・市職員を対象とした男女共同参画に関する調査から、市民と中学生を対象とした調査結果についてお知らせします。各種調査の結果は、令和9年度にスタートする次期男女共同参画プランの策定など、より効果的な男女共同参画の推進のために活用していきます。 ▶調査結果の詳細は右のQRコードから



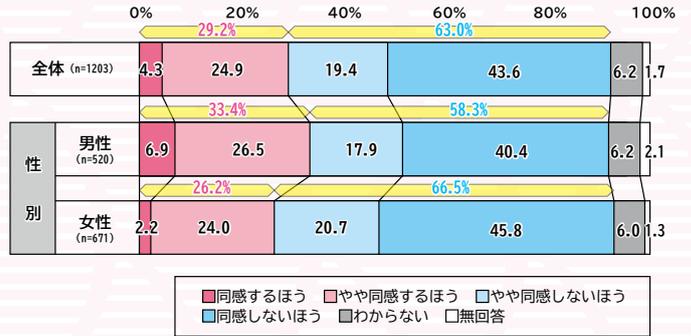
## 市民調査

対象：富士市に在住する18歳以上3,000人 有効回収率40.1%

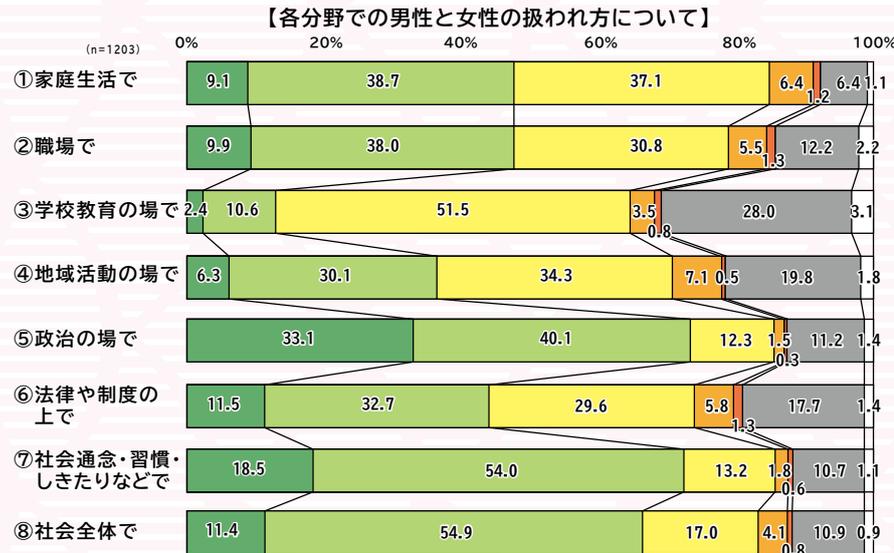
### ●固定的な性別役割分担意識について

『同感しないほう』『同感しないほう』+『やや同感しないほう』が6割以上、『同感するほう』\*（『同感するほう』+『やや同感するほう』）が約3割と、「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担に『同感しない』人は、『同感する』人の約2倍となりました。『同感するほう』は男性のほうが7.2ポイント高く、『同感しないほう』は女性のほうが8.1ポイント高く、性別による差が見られます。  
※以下、近い回答をまとめたものを『』で表記

【「男は仕事、女は家庭」という考え方について(性別)】



### ●各分野における男女の平等感について



男女が「平等」に扱われているとの回答が過半数に達したのは【③学校教育】のみで、【①家庭生活】や【②職場】においては半数近く、【⑤政治】【⑦社会通念・習慣・しきたりなど】では7割以上が『男性が優遇』と感じています。  
「男は仕事、女は家庭」といった考え方に『同感しない』割合が6割以上になるなど、固定的な性別役割分担についての意識が変わりつつある一方で、実態はまだ男女の不平等を感じる場面が多く、個人レベルの意識変革だけでなく、男女共同参画社会実現に向けて社会全体を巻き込んだ取組が必要であることがわかります。

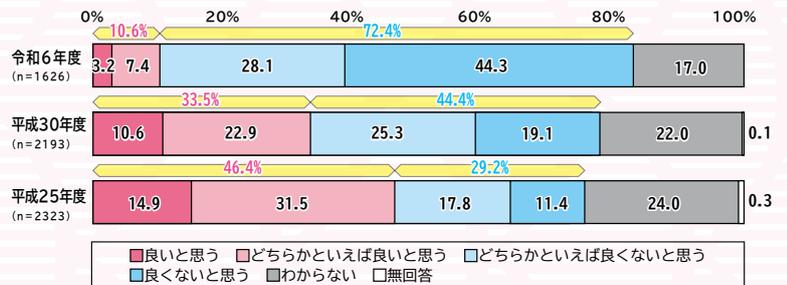
## 中学生調査

対象：富士市内中学校16校2年生全員2,110人 回答率77.1%

### ●固定的な性別役割分担意識について

「男は仕事、女は家庭」といった考え方に『良くないと思う』が7割以上、『良いと思う』が約1割と、市民調査と比較して『良くないと思う(同感しない)』の割合がより高くなっています。平成25年度には『良いと思う』が半数近くを占めたのが、令和6年度には『良くないと思う』が40ポイント以上増加し、両者が逆転しており、この約10年で中学生の意識は大きく転換しています。

【「男は仕事、女は家庭」という考え方について(経年比較)】



### 性別にかかわらず個性をいかせる学校に ～役員等についての意識が大きく変化！～

生徒会の会長に適しているのは、調査を開始した平成20年度には「男子」の回答が過半数の50.1%、「どちらでもよい」の回答が41.5%でした。それが、令和6年度には「男子」が9.0%に減少し、「どちらでもよい」が88.7%に増加！学級委員長・合唱の指揮者・合唱の伴奏者など多くの役割で、年を追うごとに「どちらでもよい」の回答が増え、校内の役員等についての性別による役割分担意識は低くなっていることがわかります。



今年度も富士市内で、市や市民による男女共同参画を進めるための取組が多数行われています。その一部をご紹介します。

## 男女共同参画人権講演会 「LGBT、教育現場で知っておいてほしいこと」

日程：令和7年8月22日(金)  
会場：富士市富士駅南まちづくりセンター

### 身近な大人が理解者であることで、救われる命がある。

一般社団法人にじず代表で、トランスジェンダー当事者としての自らの体験をきっかけにLGBTの子どもや若者支援に関わる遠藤まめたさんを講師にお迎えし、性の多様性やLGBTの子どもが置かれる状況を理解し、肯定的な環境を整備することの必要性についてお話しいただきました。10代のLGBTは過去1年で53.9%が自殺念慮(自殺を考えた)、19.6%が自殺未遂、42.2%が自傷行為を経験しているという衝撃的なデータが示され、教育関係者や保護者など参加者の皆さんは、普段の会話や既存のルールなど「当たり前」だと思っていたことを見直し、多様性を尊重する環境を整えるための方法について真剣な眼差しで学んでいました。



講師の遠藤まめたさん

## 富士市パートナーシップ宣誓制度・ファミリーシップ制度のご案内

同性カップルや事実婚の人などを対象に、二人がお互いを人生のパートナーとして認め合うことを約束した関係であることを市に対して宣誓し、市が宣誓を公的に証明する制度です。子や親などを家族として届け出することもできます。

法律上の婚姻とは異なり、法的な効力(相続、税金の控除等)が生じるものではありませんが、宣誓したお二人の気持ちを尊重し、生きづらさや困りごとが少しでも解消され、安心して暮らせるよう市として応援するものです。

▶宣誓方法、宣誓により利用できる行政サービス等の詳細はQRコードからご覧ください。



## 女性に対する暴力をなくす運動

日程：令和7年11月12日(水)～25日(火)  
※25日は女性に対する暴力撤廃国際日

### DVや性暴力に気づいたら 相談されたら。そのとき、私たちにもできることがある。

内閣府等が主唱する「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、市では今年もまた、女性に対する暴力根絶のシンボルマーク「パープルリボン」にちなみ、富士川サービスエリアの大観覧車「フジスカイビュー」を紫にライトアップしました。運動初日には、西友富士今泉店とドン・キホーテUNY富士中央店において、市議会議員14名と市職員による街頭啓発活動を実施し、女性に対する暴力をなくすための呼びかけや相談



パープルリボンを着用する市議会議員の皆さん



街頭啓発の様子



大観覧車のパープルリボン  
ライトアップ

窓口の周知を行いました。また、11月定例会本会議初日には、市議会議員の皆さんが、パープルリボンを身に付けて出席されました。

DV(配偶者やパートナーからの暴力)、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の暴力行為は、いかなる場合も決して許されるものではないという社会風土を醸成し、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを届けるための運動が広がりを見せています。

## 男女共同参画プラン推進講演会 「女性の健康のための市民講座」

日程：令和7年11月30日(日)  
会場：富士市消防防災庁舎

### 男女で共に知ることから始めよう。女性の健康、女性のカラダ。

女性ホルモンの影響から月経や更年期などライフステージごとに変化の大きい女性の健康課題が注目を集めているなか、今回初めて、市と連携協定を結んでいる大塚製薬株式会社と共催で「女性の健康のための市民講座」を開催しました。静岡市の阪部循環器内科・内科婦人科クリニックの阪部江里子医師には「女性が健康で快適に暮らすために～産婦人科医からの提案～」、共立蒲原総合病院整形外科手外科の牛尾茂子医師には「その手の痛みはただの使いすぎや年のせいですか？知っててよかった女性ホルモンと手の痛みとの深い関係」と題して、多くの実例やデータを交えご講演いただきました。質疑応答では相次いで手が挙がり、参加者の関心の高さが伺えました。

#### 参加者の感想

●講演会について両指の痛みを抱える知人に伝えたところ、牛尾先生を受診され、的確な診断ととても丁寧な説明だったとのことで、大変喜ばれていました。



多くの参加者が聴講

### 富士市男女共同参画センターをご活用ください。

学ぶ。つながる。相談する。 -どなたでも気軽にご利用いただける男女共同参画の拠点施設です。-

#### 施設

／フィランセ西館3階北側／

- ① 情報コーナー
- ② 団体研修室
- ② 団体連絡室
- ② 団体交流室
- ③ 女性のための相談室

#### ① 情報コーナー

育児、夫婦関係、健康、LGBTQなど幅広い分野の図書を貸し出しています。フィランセ開館時間ならいつでもご利用可能です。



#### ② 団体研修室・団体連絡室・団体交流室\*

利用団体として登録すると、活動の場として無料で利用できます。  
※団体交流室は令和8年4月1日から供用開始

#### ③ 女性のための相談室(相談無料・秘密厳守)

女性が抱えるさまざまな問題・悩みについて、女性相談員が話を聞き、解決に向けて共に考え、必要に応じて関係機関を紹介します。

相談専用電話 ☎0545-64-8997

- 相談日:月～金曜日(祝休日・年末年始除く)
- 相談時間:9:00～17:00
- 相談方法:電話・面接(要予約)・メール



メール相談はこちらから

#### 事業

#### ●富士発・女と男のフォーラム

うわばきあらいとバスボムづくり



自分でできることが  
小えるとうれしい!

男女共同参画センター利用団体で構成する「きらり交流会議」が、子育て支援、アート、防災、SDGsなど様々なテーマで、男女共同参画の視点を盛り込んだ講座を、年間を通して開催します。

#### ●ほっとスペース

段ボールのおうちであそぼう

読み聞かせや手遊び、工作などをお子様と一緒に楽しめる、きらり交流会議が実施する子育て支援イベントです。子育てのヒントも盛りだくさん!



▶開催内容は、市民活躍・男女共同参画課のInstagramや広報ふじ等で随時お知らせします!

富士市男女共同参画センター 開館時間/8:30～21:00  
電話/0545-64-9017 (電話受付:平日9:00～17:00)

☎416-8558 富士市本市場432-1(フィランセ西館3階)  
休館日/毎月第三日曜、祝休日、年末年始

検診のついでやお仕事帰りにもぜひお立ち寄りください!

上限5万円

### 男女共同参画学級開設委託事業 団体募集

申込期間:令和8年4月10日(金)まで  
委託期間:令和8年6月～9年3月

#### あなたのグループの活動を応援します!

育児や介護、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍、セクシュアル・マイノリティへの理解促進、多様性に配慮した防災対策など。団体の活動や生活に密着した視点から、市民を対象とした男女共同参画に関する講座や講演会を企画し、実施するグループを募集します。

▶対象となる団体、事業内容、申込方法等の詳細は右のQRコードから



#### 令和7年度開催講座(受託団体: FUJI防災's) 「あつ、できるかも! 富士市から広がる“やさしい防災”」



多様な参加者が一堂に会して避難所プチ体験

防災教育の革命児・黒越友輔さんがオンライン登壇するパブリックビューイング形式の講演会を開催し、YouTubeでも同時配信。防災の備えとは、一人ひとりが当事者意識を持ち、それぞれ異なる「日常を準備する」ことであると学びました。



男女共同参画宣言都市の広告塔  
(富士市木鳥)

### 富士市は 男女共同参画宣言都市 です。

富士市は平成21年9月、内閣府の指定を受け、「男女共同参画宣言都市」となりました。県内では、島田市に続いて県内2番目の男女共同参画宣言都市です。

▶宣言文、記念事業等の詳細は右のQRコードから



記事についてのお問い合わせ、ご意見・ご感想はこちらへ。

【編集・発行】

富士市市民部 市民活躍・男女共同参画課  
男女共同参画室(富士市役所3階北側)

TEL 0545-55-2724 FAX 0545-55-2864

E-mail: si-danjo@div.city.fuji.shizuoka.jp

住所: 〒417-8601 富士市永田町1-100

富士市 女と男の情報誌

きらり

VOL. 41  
2026.3

「きらり」は年1回発行します。世帯回覧のほか、各地区まちづくりセンターや図書館、市民活躍・男女共同参画課でも配布しています。ぜひ皆さんでご覧ください。



きらり最新号とバックナンバー



市民活躍・男女共同参画課 Instagram